SPIN

2026
06
Take Free

Niizashiki Central General Hospital

特　集｜消化器外科　腹腔鏡下手術



可能な限り低侵襲な腹腔鏡下手術



傷も痛みも最小限に。身体にやさしい腹腔鏡下手術とは？

消化器のがんにはさまざまな種類があります。

当院では、胃、大腸、肝臓、胆道、膵臓などにできるがんの治療に、幅広く対応しています。

今回は、その中でも特に多い、大腸がんに対して行っている「腹腔鏡下手術」についてご紹介します。

腹腔鏡下手術は、お腹に小さな穴をいくつか開け、そこからカメラや手術器具を入れ、カメラの映像をモニターで確認しながら手術を行います。お腹を大きく切り開く開腹手術とは異なり、直接臓器を見たり触れたりすることができないため、映像を確認しながら、手術器具を正確に操作する技術が必要です。また、手術の安全性や治療効果を保つため、開腹手術と同様に、患者さまの状態に応じた適切な手術を行うことが重要です。

大腸がんの手術は、以前は開腹手術が中心でした。しかし、手術の技術や器具の進歩により、現在では、多くの患者さまに腹腔鏡下手術を行うことが可能となっています。

また、肛門の近くにできたがんでも、肛門を残す手術ができるケースも増えてきています。腹腔鏡下手術の大きなメリットは、傷が小さいことです。そのため、手術後の痛みを抑えやすく、身体への負担を軽減できることが期待されます。その結果、開腹手術よりも回復が早く、入院期間の短縮や早期の社会復帰につながります。また、肺の合併症や腸閉塞などのリスクも減らすことができます。

知っておきたい大腸がんのこと

大腸がんは、大腸の粘膜にできるがんです。早期には症状がないこともありますが、進行すると血便や便通の変化、腹痛、体重減少などがみられます。定期的に検診を受け、異常があれば早めに精密検査を受けましょう。早期の発見・治療が大切です。

症 状	・血便や便秘。 ・下痢、便が細くなる、腹痛、お腹の張り、体重減少など。
診断法	・大腸がんの診断では、便潜血検査や大腸内視鏡検査を行います。必要に応じて組織を採取し、CTなどの画像検査でがんの広がりや進行度を確認します。
治療法	・大腸がんの治療は、進行度や患者さまの状態に応じて選択します。手術や内視鏡治療、抗がん剤による治療などを組み合わせ、がんの場所や進行度に合わせて、一人ひとりに適した治療を行います。また、必要に応じて緩和ケアも行います。

当院では、大学病院勤務時代から多くの手術を経験してきた医師が担当し患者さまの身体への負担をできるだけ抑えながら、安全で適切な治療を行っています。その一方で、がんが進行してしまうと、腹腔鏡下手術では対応できなくなってしまうことがあります。そうならないようにするためにも、大腸がん検診などにより、早期に大腸がんを発見することが重要です。



腹腔鏡で観察しながら、様々な器具を使用して手術をすすめていきます。小さな穴から器具を入れ、身体への負担を抑えながら慎重に手術を行います。



傷跡が少ないのが特徴です。

患者さま一人ひとりの状態に合わせた治療を行っています。

消化器・一般外科を専門とする齊藤、和田、鶴井を中心に、大腸がん、胃がん、胆道がん、膵臓がん、ほかの臓器から肝臓に転移したがんなど、さまざまながんの治療を行っています。手術だけでなく、治療後の経過観察や、抗がん剤を使った薬物治療にも対応しています。手術や薬物治療を行う際には、診療ガイドラインを参考に、患者さまの状態に合わせて治療方法を選択しています。このほか、胆石症、胆のう炎、胆のうポリープ、肝のう胞、虫垂炎、消化管穿孔、腸閉塞、鼠径ヘルニア、腹壁ヘルニア、痔など、さまざまな病気に幅広く対応し、がんの手術と同様に、可能な場合には腹腔鏡下手術を行っています。また、緊急性の高い患者さまに対しては、状況に応じて緊急手術にも対応しています。

今後も、地域の医療機関と連携しながら、患者さま一人ひとりの状態に合わせた、適切な治療を行ってまいります。

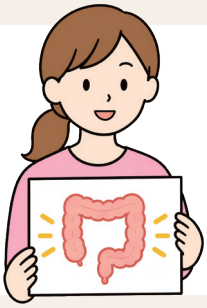


消化器外科　副院長

齊藤　準

大腸がん検診を受けましょう！

大腸がんは、早期には自覚症状がないこともあります。検診で行う便潜血検査は、便に血液が混じっていないかを調べます。目に見えない出血も確認でき、大腸がんの早期発見につながります。40歳からは、定期的に大腸がん検診を受けることが大切です。



❶大腸がんは身近な病気

働き盛りの年代でもかかる可能性があります。

❷検診で見つかるメリット

早期なら、治療の選択肢が広がり、身体への負担を抑えらる可能性が。

❸検診は簡単に受けられます

便を採取するだけの手軽な検査です。

❹思いたったら今！

自分のため、家族のために、定期的な大腸がん検診を受けましょう。

戸田中央メディカルケアグループ
Toda Medicalcare Group

医療法人社団東光会

新座志木中央総合病院

「命を紡ぐ」「未来を紡ぐ」「想いを紡ぐ」……『SPIN』という名前には「紡ぐ」という意味を込めています。
広報誌「SPIN」は、皆さまと私たちのさまざまな想いをより合わせ、協力し、助け合いながら、心を紡いでいくための架け橋です。スタッフ一人ひとりの想いをしっかりと紡ぎ、皆さまに必要とされ、より役に立つ「地域に愛される病院創り」を目指す当院の「今」をお伝えします。

医療法人社団東光会　新座志木中央総合病院
〒352-0001埼玉県新座市東北1-7-2
TEL.0570-06-7211（代表）　URL：https://niizashiki-hp.jp/

HP簡単アクセス▶